

ディスクリミネータ AE9922 主要定格

■ 定 格

▽ 周波数特性 1kHz～2MHz (−3dB)

▽ 利 得 0dB, 10dB, 20dB, 30dB, 40dB, 50dB, 60dBから選択

▽ 入 力

チャンネル数 1
入力インピーダンス (内部ジャンパで切り換え)
プリアンプ接続時 75Ω、不平衡
プリアンプ用の+15V電源を供給
AEセンサ接続時 100kΩ、不平衡
プリアンプ内蔵加速度センサ接続時
100kΩ、不平衡
プリアンプ用の電源5mAを供給
最大入力電圧 20Vp-p

▽ フィルタ

遮断周波数
ハイパスフィルタ 20kHz, 50kHz, 100kHzまたはTHRU
ローパスフィルタ 100kHz, 200kHz, 500kHzまたはTHRU
減衰傾度 24dB/oct

▽ アナログ出力

RF フィルタおよびプリアンプ通過後の出力 (前面または背面より出力)
最大出力電圧 ±10V
出力インピーダンス 50Ω±10%、不平衡 (負荷抵抗2kΩ以上)
エンベロープ検波 (ENV) 全波整流エンベロープ検波 (前面または背面より出力)
立ち上がり時間 1μs以下
放電時定数 0.1ms±20% (内部ジャンパで1ms選択可能)
出力電圧 0～+10V
出力インピーダンス 50Ω±10%、不平衡 (負荷抵抗2kΩ以上)
平均値出力 (AVE) エンベロープ検波波形を平均化 (背面より出力)
平均化時定数 0.5s
出力電圧 0～+10V
出力インピーダンス 50Ω±10%、不平衡 (負荷抵抗2kΩ以上)

弁別レベル (V_HおよびV_L) (前面より出力)
V_H: 約0～+5V (10回転ポテンシオメータによる)
V_L: 約0～+1V (1回転可変抵抗器による)

▽ パルス出力

イベント出力 エンベロープ検波波形がV_Hを超えてからV_L以下になるまでが1イベント
出力 0/+5V (CMOS)、負理論
オシレーション出力 イベント期間中、入力波形がV_Lをこえるとパルスを出力
出力 0/+5V (CMOS)、負理論

▽ 警報機能

接点出力 (WARN)
フリップフロップ出力 イベント発生でON
外部リセットでOFF
ワンショット出力 イベント発生後、約1秒間ON
接点形式 c接点
接点開閉量 DC24V, 1A

▽ 外部制御

利得、弁別レベルおよびフィルタの遮断周波数を可変

▽ その他

電 源
DC入力 DC12V (9.0V～15.0V)
AC入力 付属のACアダプタを使用
AC90V～AC264V、48Hz～62Hz
ただし、付属の電源コードは125V以上での使用不可
消費電流 約350mA (DC12V入力時)
外形寸法 70 (W)×160 (H)×300 (D)mm (突起物を除く)
使用温湿度範囲 0～+40°C、10%RH～90%RH (結露しないこと)
質 量 約2.3kg
付属品 信号ケーブル (BNC/BNC 5m) 1
ACアダプタ (12V/3.3A) 1